自衛消防訓練実施通知書

【記入例】

〇〇年〇〇月〇〇日

淡路広域消防事務組合

消 防 長 様

通知者

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地

電 話 00-000

氏 名 淡路 太郎

囙

消防法施行規則第3条第11項の規定 消防法施行規則第51条の8第4項の規定

により訓練の実施を下記のとおり通知します。

防火対象物名称	ホテル 淡路島 用途 5 項 イ (ホテル)
所 在 地	○○市○○町○○番地
訓練日時	○○年○○月○○日 ○○時○○分 から ○○時○○分
訓練種別	1 総合訓練 2 消火訓練 3 避難訓練 4 その他
参 加 人 員	20 名 責 任 者 淡路 花子
消防職員派遣の要否	要・ 否
訓練概要	(例) 夜間の火災を想定し、発見・通報・初期消火・避難誘導等の一連の行動ができるか検証を行う。 水消火器及び屋内消火栓を使用した消火訓練を設備点検業者立ち合いのもと行う。 ※書き込めない場合は「別紙のとおり」として別紙に記載して添付してください。
その他必要な事項	
※ 受 付 🦻	
借き1~の田紙の大	※令別表第一(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項、(9)項イ、(16) 項イ又は(16の2)項に掲げる防火対象物の防火管理者は、消火 訓練及び避難訓練を年2回以上実施し消防機関に報告すること。 ※職員の派遣なしで通報訓練を実施する場合は、事前に消防本部 (24-0119)に連絡してから通報すること。

- 備 考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 消防職員の派遣が必要な場合は、事前に協議すること。
 - 3 ※欄は記入しないこと。